

環境政策局決算の概要

1 決算総括

令和4年度は、コロナ禍や物価高騰による市民生活や事業活動への影響を踏まえながら、次の3つの分野を中心とした施策を展開した。

(1) 地球温暖化対策

再エネの地産地消と地域経済活性化を図る仕組みを構築するとともに、市民のライフスタイルの脱炭素化を促進する取組を行ったほか、国が進める「脱炭素先行地域」の創出に向け、京都ならではの脱炭素転換モデルを構築するための取組体制を整備するなど、2050年CO₂排出量正味ゼロの達成に向けた取組を推進した。

(2) 循環型社会の構築

令和4年度のごみ量は、市民・事業者の皆様の御尽力の結果、ピーク時から22年連続で減少し、38.0万トンとなった。また、徹底したプラスチックの資源循環の推進のため、令和5年度からのプラスチック製品の分別回収に向け、市民の皆様様の御理解を得られるよう周知啓発に取り組んだほか、ごみの収集運搬・処理業務において、委託化や事務所の統合により更なる効率化を図るとともに、ごみの散乱防止対策を充実した。

(3) 生物多様性保全

ポータルサイト等を活用し、多様な主体による実践に向けた働きかけを行い、生物多様性の保全及び持続可能な利用に関する活動の輪を拡大するための取組を実施した。

今後も、行財政改革に着実に取り組みながら、SDGsやレジリエンスの理念の下、市民・事業者の皆様との協働により、「環境共生と脱炭素のまち・京都」を実現していく。

2 重点取組の実績

(1) 地球環境保全対策

取組名	実績
再エネの普及拡大と省エネの推進	<ul style="list-style-type: none">・「住宅の再エネ地産地消・地域循環推進事業」(京都再エネクラブ)を新たに開始し、住宅における太陽光発電設備等の導入・活用を支援(入会者数333件、導入支援件数116件)・「京都0円ソーラープラットフォーム」を活用し、太陽光パネル設置の可能性がある施設所有者と発電事業者とをマッチング(契約件数16件)・太陽光発電設備等のグループ購入の展開(登録世帯数637世帯)・建築物の太陽光発電設備等上乗せ設置促進事業補助金の新設(交付件数4件)・国から脱炭素先行地域への選定(令和4年11月)・京都市脱炭素先行地域推進コンソーシアムの設立(令和5年3月)

取組名	実績
市民による地球温暖化対策の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・脱炭素ライフスタイルのビジョン等の策定、Web サイトの開設 ・脱炭素ライフスタイルへの転換を促すプロジェクトを 8 件実施 ・市内全 222 学区において「エコ学区」への支援を実施 ・こどもエコライフチャレンジ推進事業を市立小学校 158 校で実施
事業者による地球温暖化対策の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・大規模事業者を対象とした計画書制度の強化についての講習会の開催 (参加者数 188 名) ・中小事業者における省エネ対策に関するモデルの構築 (3 件)
国際的な地球温暖化対策の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・EU 主催「国際都市地域間協力」プロジェクトとしてチェコのプラハ市と交流 (令和 5 年 3 月)
生物多様性保全	<ul style="list-style-type: none"> ・京の生物多様性担い手宣言制度の運用 (宣言数 3, 572 件) ・京の生きもの・文化協働再生プロジェクト認定制度の拡充 (新規認定数 団体 4 件、個人 60 名) ・京都市生物多様性プラン(2021-2030)の推進に係る活動交流会の開催 (令和 4 年 12 月) ・「京の生きもの生息調査」の実施 (投稿 224 件) ・京都府と「生物多様性保全の推進に関する包括連携協定」を締結 (令和 5 年 3 月)

(2) ごみ処理

取組名	実績
2 R と分別・リサイクルの促進	<ul style="list-style-type: none"> ・ごみ量 (市受入量) を平成 12 年度のピーク時 (82 万トン) から 22 年連続で減少となる 38.0 万トンまで削減 (令和 4 年度) ・プラスチック製品の分別回収の円滑な導入に向けた周知啓発 ・河川マイクロプラスチック調査の実施 ・「食べ残しゼロ推進店舗」認定制度の拡大 (認定店舗数 1, 770 件 (飲食店・宿泊施設 1, 112 件、食品小売店 658 件 (令和 4 年度末))) ・「てまえどり」の呼びかけ及び食品スーパー・百貨店等 73 事業者で食品等の販売期限の延長等の取組を実施 ・食品ロスへの関心が低い消費者等に幅広く周知する Web サイトを開設 ・既存の本市 Web サイト内にて食品ロス削減に役立つ技術・サービスを紹介、食品ロス削減に取り組む事業者や団体同士の連携を促進 ・フードバンク活動に取り組む団体に対する助成 (3 件) ・エコ修学旅行の実施 (116 校が参加、エコバッグ 13, 034 枚配布) ・徹底した紙ごみの分別指導・啓発の実施 ・「リユース活動の促進に向けた連携と協力に関する協定」を締結 (令和 4 年 12 月)
ごみ減量活動の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・地域単位で古紙類、古着類、缶・びん類等の資源物を回収するコミュニティ回収等の実施 (団体数 3, 093 団体 (令和 4 年度末))

取組名	実績
ごみ減量活動の推進	・バイオディーゼル燃料として活用する使用済てんぷら油の市民回収の実施（回収量 130,065 リットル、1,691 拠点（令和4年度末））
資源物の分別・リサイクルの推進	・資源物や有害・危険ごみを地域に出向いて回収する移動式拠点回収事業の拡充（1,594回） ・ごみ分別案内アプリ「さんあ〜る」の配信開始（令和5年2月）
事業ごみ減量、分別・リサイクル対策	・大規模事業所に対するごみ減量指導の実施（減量計画書提出件数 2,671 件（提出率 100%）、立入指導件数 942 件、2R 及び分別・リサイクル活動優良事業所認定件数 16 件、2R 特別優良事業所認定件数 4 件） ・中小規模事業所に対するごみ減量指導の実施（立入指導件数 107 件） ・排出事業者や業者収集マンションに対する現地調査の実施
家庭ごみ有料指定袋制の実施	・家庭ごみ有料指定袋の原料の一部（10%）にバイオマスポリエチレンを使用する取組を実施
ごみ収集	・定期、資源ごみ収集の委託化の推進（令和4年度委託化率 66%） ・北部を東部に統合するなど、まち美化事務所を再編（令和4年4月）
まちの美化	・防鳥用ケージ購入助成制度の新設（助成個数 115 個） ・「スマートごみ箱を活用したまちの美化及び環境、文化、観光施策等の推進に関する協定」を締結（令和4年12月） ・スマートごみ箱の設置・運用（令和5年3月）
クリーンセンター運営・埋立地管理	・北部クリーンセンター運転監視等業務の委託化（令和4年4月） ・クリーンセンターでのごみ発電によるエネルギー回収の最大化（発電量 1 億 6,663 万 kWh、売電額 16 億 2,279 万円/売電量 9,053 万 kWh）

（3）廃棄物適正処理対策

取組名	実績
産業廃棄物等適正処理	・排出事業者への立入検査の実施（127 件） ・大岩街道周辺地域の継続的な監視活動の実施（職員による監視週 2 回、委託による監視週 4 回（平日昼間 2 回、平日早朝 1 回、土日いずれか 1 回）） ・民間事業者による岡田山撤去作業の指導等を通じた安全・適正かつ計画的な事業実施（撤去量 31,355m ³ ）

（4）し尿処理

取組名	実績
し尿収集処理	・未水洗化住居等から排出されるし尿の収集・処理（処理量 6,582 キロリットル、前年度比△564 キロリットル） ・「災害時における仮設トイレ等の提供に関する協定」を締結（令和5年1月）
観光トイレ制度	・「観光トイレ」に対する維持管理費用助成（54 件）の実施（認定箇所 54 か所（令和4年度末））

(単位:千円)

3 環境政策局所管の決算額

(1)一般会計

ア 歳入

款	予算現額 A	収入済額 B	翌年度繰越額 C	差引 A-B-C
分担金及び負担金	10,000	-	-	10,000
使用料及び手数料	4,276,625	4,045,402	-	231,223
国庫支出金	157,353	15,429	68,000	73,924
府支出金	640	11,178	-	△ 10,538
財産収入	2,375	1,985	-	390
寄附金	1,000	1,356	-	△ 356
繰入金	1,403,940	1,112,288	-	291,652
諸収入	1,865,067	2,317,177	-	△ 452,110
計	7,717,000	7,504,815	68,000	144,185

イ 歳出

款項	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
環境費	14,064,700	13,042,200	172,100	850,400
環境総務費	1,774,692	1,592,180	-	182,512
環境保全費	525,087	383,216	15,100	126,771
ごみ処理費	9,096,945	8,630,547	17,000	449,398
ふん尿処理費	448,237	415,876	-	32,361
機材管理費	221,929	200,599	-	21,330
環境施設整備費	1,997,810	1,819,782	140,000	38,028

※歳入における翌年度繰越額は、未収入特定財源である。

4 環境政策局主要施策の概要

当初予算額の下段の括弧書きは、補正予算額、前年度繰越額、流用・移用等の予算の増減額、不用額の下段の括弧書きは、翌年度繰越額で、いずれも外数です。

項目	主要施策の概要	当初予算額(A) (増減額(B))	予算現額 (C=A+B)	決算額(D)	不用額 (F=C-D-E) (翌年度繰越額(E))
		千円	千円	千円	千円
	一般会計合計	13,648,000 (416,700)	14,064,700	13,042,200	850,400 (172,100)
(1 地球環境保全 対策) 環境保全対策	環境基本計画の推進	612,808 (79,700)	692,508	548,716	128,692 (15,100)
	地球温暖化対策条例の推進 京都気候変動適応センターの運営 など	4,525	4,525	2,792	1,733
	重点対策加速化事業 建築物の太陽光発電設備等上乗せ設置促進事業 〈新規〉	- (70,000)	70,000	9,298	60,702
	再エネの普及拡大と省エネの推進 2050年CO ₂ ゼロをめざす再エネ最大化アクション 〈充実〉 住宅の再エネ地産地消・地域循環推進事業など 京都市脱炭素地域創出促進事業 〈新規〉	83,000 (9,700)	92,700	48,402	29,198 (15,100)
	市民による地球温暖化対策の推進 脱炭素ライフスタイル推進事業 「エコ学区」ステップアップ事業 こどもエコライフチャレンジ推進事業 〈新規〉	63,803	63,803	63,383	420
	事業者による地球温暖化対策の推進 事業者の温室効果ガス排出量削減に向けた対策	14,330	14,330	11,568	2,762
	運輸部門における地球温暖化対策の推進 水素・電気自動車等の次世代自動車普及促進事業	19,522	19,522	17,291	2,231
	国際的な地球温暖化対策の推進 KYOTO地球環境の殿堂・京都環境文化学術 フォーラム など	11,652	11,652	8,914	2,738
	環境影響評価	5,039	5,039	804	4,235
	生物多様性保全	7,984	7,984	6,090	1,894
	京都環境賞	1,217	1,217	961	256
	京(みやこ)エコロジーセンター運営	161,892	161,892	161,892	-
公害対策	ダイオキシン類モニタリング調査	10,518	10,518	10,395	123
	大気汚染対策 大気汚染常時監視、有害大気汚染物質モニタリ ング調査など	134,442	134,442	127,757	6,685
	水質汚濁対策 河川水質・地下水質の常時監視、浄化槽設置補助 など	52,947	52,947	43,742	9,205
	騒音・振動対策 自動車騒音・道路交通振動調査など	7,906	7,906	5,904	2,002

項 目	主 要 施 策 の 概 要	当初予算額(A) (増減額(B))	予算現額 (C=A+B)	決算額(D)	不用額 (F=C-D-E) (翌年度繰越額(E))
		千円	千円	千円	千円
(2 ごみ処理)		12,547,239 (337,000)	12,884,239	12,058,550	668,689 (157,000)
ごみ減量、 リサイクルの 推進	2Rと分別・リサイクルの促進 プラスチック製品の分別回収促進事業 <新規> 使い捨てプラスチック削減推進事業 河川マイクロプラスチック調査 食品ロス削減等推進事業 紙ごみ削減推進事業 「京都市循環型社会推進基本計画」の進捗管理 事業者報告制度、市民モニター制度の運用など イベント等のエコ化の推進 環境施設見学会「ごみ減量エコバスツアー」 など	76,602	76,602	65,578	11,024
	ごみ減量活動の推進 コミュニティ回収等の集団回収事業 市民・事業者とのパートナーシップによるごみ減 量活動の推進 廃食用油燃料化事業 使用済てんぷら油の市民回収奨励事業 廃食用油燃料化施設運営、保守管理 など	309,357	309,357	277,145	32,212
	資源物の分別・リサイクルの推進 資源物の拠点回収の推進 移動式拠点回収事業 資源物の持ち去り禁止等啓発パトロール	137,753	137,753	111,787	25,966
	空き缶、空きびん、ペットボトルのリサイクルの 推進 資源リサイクルセンター運営、保守管理 など	624,512 (15,000)	639,512	639,462	50
	プラスチック製容器包装のリサイクルの推進 圧縮梱包施設運営、保守管理 など	403,500 (△ 15,000)	388,500	368,662	19,838
	事業ごみ減量、分別・リサイクル対策 廃棄物計量装置導入支援事業 排出事業者に対する指導啓発 業者収集マンションごみの分別啓発	10,378	10,378	5,134	5,244
	一般廃棄物処理業者指導	2,202	2,202	1,320	882
	基金積立金 家庭ごみ有料指定袋の収入相当分（製造経費等を 除く）の環境共生市民協働事業基金（京都市民環 境ファンド）への積立	1,118,600	1,118,600	1,062,712	55,888
ごみ収集	家庭ごみ有料指定袋制の実施 指定袋の製造、保管、配送経費	712,000 (180,000)	892,000	819,206	72,794

(環境政策局-2)

項 目	主 要 施 策 の 概 要	当初予算額(A) (増減額(B))	予算現額 (C=A+B)	決算額(D)	不用額 (F=C-D-E) (翌年度繰越額(E))
		千円	千円	千円	千円
	定期、資源ごみ収集 定期収集 週2回、定曜日収集 空き缶、空きびん、ペットボトル分別収集 週1回、定曜日収集 プラスチック製容器包装分別収集 週1回、定曜日収集 小型金属類、スプレー缶分別収集 月1回、定曜日収集 ごみ収集福祉サービス（まごころ収集）等の実施	3,276,724	3,276,724	3,195,192	81,532
	大型ごみ収集	435,963 (17,000)	452,963	409,828	26,135 (17,000)
ま ち の 美 化	「世界一美しいまち・京都」の推進 防鳥用ケージ購入助成事業 <新 規> 家庭ごみの防鳥用ネット貸出事業 観光地等における美化・啓発活動 市民ボランティア団体等による清掃活動への支援	24,026	24,026	18,074	5,952
	不法投棄・散乱ごみ対策等 観光地等における散乱ごみ対策 地域団体への不法投棄監視カメラ等の貸与 不法投棄ごみ収集 など	105,240	105,240	101,291	3,949
ク リ ー ン セ ン タ ー 運 営 ・ 埋 立 地 管 理	クリーンセンター運営 焼却炉運転、残灰処理、保守管理、南部クリーンセンター環境学習施設の運営など	4,059,693 (140,000)	4,199,693	3,947,057	112,636 (140,000)
	北部クリーンセンター関連施設運営	48,959	48,959	42,486	6,473
	埋立地管理 東部山間埋立処分地等運営	580,970	580,970	487,448	93,522
埋 立 処 分 地 整 備	東部山間埋立処分地整備 進入道路維持補修工事、雨水流入対策工事など	60,438	60,438	51,212	9,226
	広域最終処分場建設負担金	39,288	39,288	36,556	2,732
(3 廃棄物適正処 理対策) 産 業 廃 棄 物 等 適 正 処 理	産業廃棄物に関する資源循環の推進 産業廃棄物の処理に対する正しい理解の促進など	39,716	39,716	19,058	20,658
	産業廃棄物排出事業者指導 事業場の立入調査、監視パトロールなど	1,912	1,912	663	1,249
	廃棄物排出事業者指導 事業場の立入調査、監視パトロールなど	14,332	14,332	8,374	5,958
	廃棄物処理業者等許可・指導 廃棄物処理法及び自動車リサイクル法関連許可・指導など	7,516	7,516	4,931	2,585
	大岩街道周辺地域対策 岡田山撤去関連事業など	5,956	5,956	5,090	866
(4 し尿処理)		448,237	448,237	415,876	32,361
し 尿 収 集 処 理	収集処理費など	317,186	317,186	313,528	3,658

(環境政策局-3)

項 目	主 要 施 策 の 概 要	当初予算額(A) (増減額(B))	予算現額 (C=A+B)	決算額(D)	不用額 (F=C-D-E) (翌年度繰越額(E))
		千円	千円	千円	千円
公衆トイレ等 維持管理	公衆トイレ清掃・維持管理など	120,431	120,431	93,105	27,326
	観光トイレ制度	10,620	10,620	9,243	1,377
	基金積立金の状況				
	基金積立金 環境共生市民協働事業基金 公共施設等整備管理基金	1,119,810	1,119,810	1,063,560	56,250
	有料指定袋制の実施に伴う財源（有料化財源）の活用一覧				
	(1) 環境政策局の活用事業（再掲）	1,159,300 (180,000)	1,339,300	1,037,051	302,249
	2 Rと分別・リサイクルの促進 プラスチック製品の分別回収促進事業 使い捨てプラスチック削減推進事業 食品ロス削減等推進事業 紙ごみ削減推進事業 イベント等のエコ化の推進 環境施設見学会「ごみ減量エコバスツアー」 など	101,700	101,700	78,228	23,472
	ごみ減量活動の推進 コミュニティ回収等の集団回収事業 市民・事業者とのパートナーシップによるごみ 減量活動の推進 使用済てんぷら油の市民回収奨励事業 など	104,000	104,000	99,867	4,133
	資源物の分別・リサイクルの推進 資源物の拠点回収の推進 移動式拠点回収事業 資源物の持去り禁止等啓発パトロール	134,100	134,100	76,695	57,405
	空き缶、空きびん、ペットボトルのリサイクルの 推進	244,500	244,500	139,775	104,725
	プラスチック製容器包装のリサイクルの推進	387,500	387,500	368,662	18,838
	「世界一美しいまち・京都」の推進 防鳥用ケージ購入助成事業 家庭ごみの防鳥用ネット貸出事業 市民ボランティア団体等による清掃活動への支 援	16,100	16,100	12,548	3,552
	地域団体への不法投棄監視カメラ等の貸与	1,500	1,500	498	1,002
	地球温暖化対策条例の推進など	24,400	24,400	17,187	7,213
	再エネの普及拡大と省エネの推進 2050年CO ₂ ゼロをめざす再エネ最大化アク ション 京都市脱炭素地域創出促進事業	73,000	73,000	50,754	22,246
	水素・電気自動車等の次世代自動車普及促進事業	1,200	1,200	1,129	71
	南部クリーンセンター環境学習施設の運営	71,300	71,300	71,295	5
	家庭ごみ有料指定袋制の実施	- (180,000)	180,000	120,413	59,587

(環境政策局-4)

項目	主要施策の概要	当初予算額(A) (増減額(B))	予算現額 (C=A+B)	決算額(D)	不用額 (F=C-D-E) (翌年度繰越額(E))
		千円	千円	千円	千円
	(2) 環境政策局以外の活用事業（再掲）	61,200	61,200	60,904	296
	森の力活性・利用対策～地球温暖化防止森林吸収源対策～（産業観光局）	58,000	58,000	57,846	154
	住宅の省エネルギー化推進（都市計画局）	3,200	3,200	3,058	142
	(3) 京都市民環境ファンドへの積立 最先端技術を活かした再生可能エネルギー分野 などへの中長期的な活用に向けた計画的な積立	70,000	70,000	70,000	-
	有料指定袋制の実施に伴う財源（有料化財源）の 活用額（1）+（2）+（3）	1,290,500 (180,000)	1,470,500	1,167,955	302,545
	京都市民環境ファンド（有料化財源の積立分）の令和4年度末残高				
	最先端技術を活かした再生可能エネルギー分野などへの中長期的な活用 に向けた計画的な積立分			140,000	
	指定袋製造経費の入札減等を次年度以降に活用するための積立分			569,262 (実質積立額 216,662)	
	令和5年2月市会時点での積立分 (うち令和5年度予算活用分 352,600)			352,605 (実質積立額 5)	
	令和4年度決算の確定に伴い増加した積立分			216,657	
	計			709,262 (実質積立額 356,662)	
	※実質積立額：令和4年度末残高から令和5年度当初予算活用分を差し引いた金額				